

ピアヘルパー

人間	生物資源	機械情報	国経	教育	PA	LA	観光
比較文化	生物環境	ソフトウェア		乳幼児	MD		
	生命化学	マネジメント			AE		

「ピアヘルパー」(Certified Peer Helper)とは、「カウンセリングや関連する心理学の理論方法について学習し、教育・福祉・保育などの実際場面で人とかがわるために必要な基本的な力を身につけた者」と特定非営利活動法人(NPO)日本教育カウンセラー協会が認定した人のことです。

ピアヘルパーの資格を取得するためには、日本教育カウンセラー協会が認定する資格取得に必要な次の科目を履修し、同協会が実施する認定試験(試験会場は本学)に合格することが必要です。教育学部は日本教育カウンセラー協会から認定を受けて、資格取得に必要な科目を開講しています。

資格取得に必要な科目	単位数
臨床心理学	2
精神保健【ユニバーシティ・スタンダード科目】	2
人間関係論【ユニバーシティ・スタンダード科目】	2
単位合計	6単位

- ピアヘルパーの資格取得者は、日本教育カウンセラー協会の準会員資格も同時に取得することができます(初年度の会費は無料)。また、ピアヘルパー資格の取得後、ヘルピングやカウンセリングの学習を続け、教育・福祉・保育などの分野での実践経験を積むことで、さらに初級教育カウンセラーあるいは中級・上級教育カウンセラーの資格を取得することも可能です。
- 認定試験の受験には、試験料4,800円が必要です。

ガイダンス

第1 Semesterにおいて、資格取得のためのガイダンスを開催しますので必ず出席してください。